

ユネスコ・エコパーク（生物圏保存地域；Biosphere Reserve）におけるESDおよびESD関連事業の展開

【1. ドイツの事例】

日本 MAB 計画委員会
事務局 山口史枝 作成
平成 22 年（2010 年）8 月 23 日

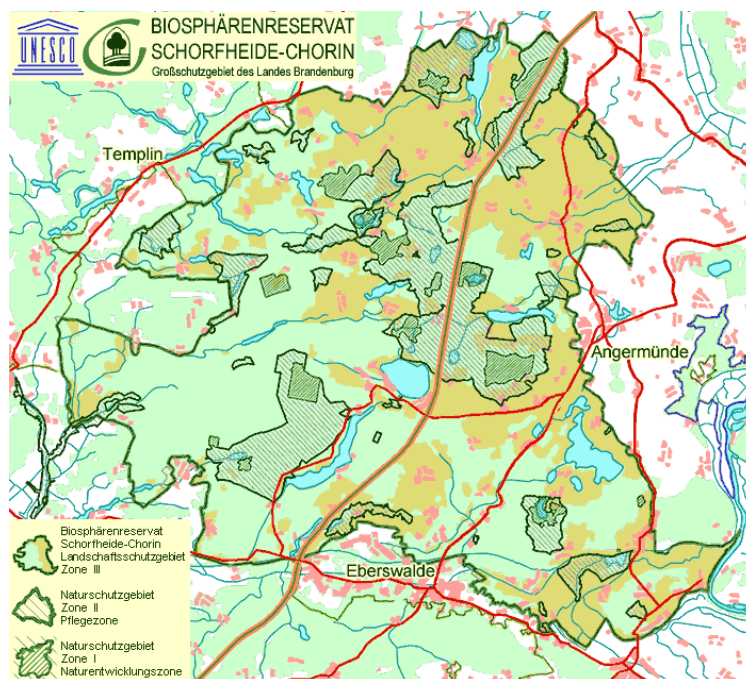
《Schorfheide-Chorin》

1990 年に設定され、面積は約 1300 平方キロメートルにわたるドイツ最大の保護地区の一つである。森林、草原、湿原の自然景観と文化的景観を含む地域である。

ここでは、持続的生産方式でつくられた健康によい製品やサービスを開発し、地産品のシンボルとして 1998 年に地域ブランドを開発した。このブランドは、生物圏保護区内で販売している製品は環境共生的につくられたものであり、かつ素材の殆どがこの保護区内でとれたものによって作られている。この地域ブランドにより新しい雇用も生まれ、同時に自然保護も可能となっている。

農地においては、生物圏管理のガイドラインに沿った農地の管理をし、またそれに対する補助金なども設定されている。

森林の大部分は針葉樹林の人工林であるが、生物が多様な森への転換を図っている。管理の仕方はエリア別により違っている。例えば、コアゾーンでは人間の利用を禁止しているが、ケアゾーンでは自然環境への配慮のもとある程度の利用を認めているといった具合である。



http://www.schorfheide-chorin.de/englisch_index.htm

《Wattenmeer》

IWSS(International Wadden sea school)を設立し、学校の授業のための教育プログラムを提供し、学校の遠足や旅行の受け入れを行っている。IWSS の教育プログラムに参加した生徒は 2000 人以上になっている。Web ページでは、内容のパンフレット (PDF) や旅行手続きの方法などの情報も掲載されている。

<http://www.iwss.org/aboutiwss.html?&L=0>

<http://www.wattenmeer-nationalparke.de/>

《Spreewald》

DDR の国立公園計画の一環で指定されたもので、ユネスコには 1991 年 3 月に認定された。保護区の面積は 4 万 8 千ヘクタールあり、自然監視員 (Naturwacht) が 9 人財在中し、自然保護法の遵守について監視し、あるいは情報提供などの環境教育にも寄与している。自然学習散策路(Naturlehrpfad)などが設置されている。

ESD として各学年にはそれぞれプログラムが提供されている。小学校低学年では、自然体験を中心に自然景観についてのガイドツアーがある。地理データ (GIS や GPS、リモートセンシング) を使ったプログラム、また中学の先生向けに生態学的カリキュラムが企画されている。講義だけでなく水質や植生調査などの実習を含むカリキュラムが組まれている。

2008 年から ESD のための”Flechtwerk Spreewald“というネットワークをつくり、情報公開や計画支援などを行っている。

<http://www.mugv.brandenburg.de/cms/detail.php/lbm1.c.323683.de>

<http://www.junior-ranger.de/>

《Bayerischer Wald》

子供たちへの ESD のために季節ごとのアトラクションが用意されている。現地で動物の行動や季節による活動の違いなどについてのアトラクションなどがある。ガイド付きのツアーや自然散策路があり、またバーベキューなども楽しめるようになっている。

1998 年からはジュニアレンジャープロジェクトに取り組んでいる。このプログラムは、多くの国立公園や生物圏保護区などで行われている。対象年齢は 7 歳から 12 歳である。

8 歳から 14 歳ぐらいの子供を対象とした国立公園旅行ガイドも作成されている。



バイエルン森林国立公園に滞在できるように宿泊施設も装備されている。施設のひとつである"Wessely Haus"では、最大収容人数 58 名。ケアスタッフは個別になっており、各グループにあわせることができる。

<http://www.nationalpark-bayerischer-wald.de/hitsforkids/index.htm>

《Rügen の果樹園における保全》

Hanza-Gymnasium の学生に対して、果樹園の保全・維持管理をさせるプログラムを行なっている。

プログラムの内容は、果樹園の維持管理、動植物のマッピング、生態学的調査、果樹などの間伐、動物の Habitat の設置（巣箱など）である。

果樹園については、学際的な学習として地理学、土壌条件などを、社会学的な側面からは果樹園における経済的な要因、歴史などを学んでいる。

<http://www.umweltschulen.de/natur/stedar.html>

《その他の国立公園や生物保護地区での活動》

- ・ Naturathlon 2010 の開催。自然の中で子供（8～14 歳）を含むグループにてアウトドアスポーツを中心とした生態的な知識も問われる（？）イベントを開催。3 位までの入賞者には賞品もある。競技の内容は、登山、サイクリング、アーチェリー、カヌー、乗馬など。

http://www.bfn.de/0103_naturathlon.html

- ・ 自然体験ツアー（Nationalpark Eifel ドイツ・ベルギー自然公園）
Eifel-Expeditionen 2010

<http://www.naturpark-hohesvenn-eifel.de/go/eifel/german/Veranstaltungen/Veranstaltungen.html>

<http://www.nationalpark-bayerischer-wald.de/hitsforkids/index.htm>